

第6学年社会科学学習指導案

授業者 安来市立南小学校 中島 和彦

1 単元名 江戸幕府と政治の安定

2 目標

我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化財や地図、年表などの資料で調べ、江戸幕府の政策の意図や社会の様子を考え、表現することを通して、江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を手掛かりに、武士による政治が安定したことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。

3 単元設定の理由

(1) 単元について

本単元では、江戸幕府による諸政策が政治の安定をもたらし、長期政権へとつながっていったことや、それにともなって様々な身分の人々の生活が変化していったことを学習する。

江戸時代は、応仁の乱以降の戦乱が続いた時代から、大きな戦乱のない時代を迎えるとともに、武家諸法度や幕藩体制により、幕府が大名や武士を統制する仕組みをつくり上げたことが政治の安定につながった。幕府は多くの幕領と重要都市や鉱山等を直接支配することや、外交で鎖国体制を確立し幕府の統制のもとで交易や交流を行ったことで経済的に豊かになった。また、身分制度が確立し、人々はそれぞれの身分の中で職分を果たした。これらの支配体制は、江戸時代が約260年間続いた要因といえる。時代が進むにつれ、余暇や趣味を楽しむ人々も現れ、江戸時代独特の文化も見られるようになるが、全ての人々が豊かな生活を送っていたわけではない。戦がなく政治的に安定した世の中と豊かな生活は必ずしも同義ではないのである。

学習を進めるにあたって、戦乱の時代と何がどう変化したのかに着目・比較しながら、武士による政治が安定したことを具体的に理解できるようにする。また、政治の安定が、それぞれの立場の人々の生活にどう影響を与えたかについても多角的にとらえ、江戸文化の学習へとつなげていきたい。

(2) 児童について

省略

(3) 指導について

視点① 習得すべき知識や概念を明確にした単元構成の工夫

「つかむ」段階では、政権をにぎった幕府が、その後どのような政治をめざしていくのかを予想する。そして、毎時間、幕府が行った政策について自分たちが考えた予想に照らし合わせて検証する。

また、幕府の政策を視点に沿って整理できるようにワークシートを用意する。視点は、「きまり・ルール」「しくみ(組織)」「力を見せる・リーダー性(権威)」「配置・みはり」「武力・戦」など、児童とともに考えて設定する。それに従って江戸幕府の政策を整理し分類することで、児童は幕府の政策の意図をより明確につかめるようになると思う。

まとめの段階では、前時までに整理分類したものを基にして話し合う。幕府が行った政策を江戸時代の人々がどのように受け止めたのかを比較する際の児童の思考のよりどころとしたい。

視点② 子どもが自分の言葉で伝え合い、考えを広げたり深めたりすることができる教師のはたらしかけや板書の工夫

全体の話し合いでは、考えの相違や分布が視覚的に分かるように考えをマトリクスに示す。全体の傾向がつかめるように、身分ごとに色を変えて整理できるようにする。話し合いをする際には、発表内容が想像や思いつきにならないように、これまで学習してきたことを根拠として話すように言葉がけをしたり、政策カードを用いて板書で示したりする。全体の話し合いをもとに、初めに決めた自分の考えを変えなくなった児童には、シールを貼り替えるように促す。そして、どうして考えを変えたのか理由を伝えるようにし、対話により自分の考えが変わった理由を全体で共有できるようにする。

また、変わった理由について納得するかどうかを全体に問い直すことで、考えの共有化や広がりをもたらしていく。

4 単元構造図 (※別頁)

5 単元の評価規準

知識・技能	①世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、文化財や地図、年表などの資料で調べ、江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を理解している。 ②調べたことを年表や文などにまとめ、武士による政治が安定したことを理解している。
思考・判断・表現	①江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制を関連付けたり総合したりして、江戸幕府の政策の意図や社会の様子を考え、適切に表現している。 ②江戸幕府の政治を評価することを通して、江戸幕府の政治について様々な立場をふまえて考え、表現することができる。
主体的に学習に取り組む態度	①江戸幕府の始まり、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。

6 評価計画

過程	評価の観点	方法	支援が必要な児童への手立て
つ か む 調 べ る ・ 考 え る	1 ・徳川家康の生涯や江戸幕府による大名配置に着目し問いを見出している。【思・判・表①】 ・学習問題の解決に向けた予想や学習計画を立て、解決の見通しをもっている。【態度①】	発言 ノート	児童が判断するための材料として、幕府の政策を掲示し、政策の意図を考えるように助言する。
	2 ・武家諸法度と江戸幕府による大名統制の仕組みについて理解している。【知・技①②】	発言 ノート	児童が判断するための材料として、幕府の政策を掲示し、政策の意図を考えるように助言する。
	3 ・参勤交代の目的と大名にあたえた影響について理解している。【知・技①②】	発言 ノート	児童が判断するための材料として、幕府の政策を掲示し、政策の意図を考えるように助言する。
	4 ・江戸時代の身分制度と人々のくらしについて理解している。【知・技①②】	発言 ノート	児童が判断するための材料として、幕府の政策を掲示し、ねらいを考えるように助言する。
	5 ・キリスト教禁止の意味、鎖国のもとでの我が国と外国との関係について理解している。【知・技①②】	発言 ノート	児童が判断するための材料として、幕府の政策を掲示し、政策の意図を考えるように助言する。
ま と 本 め 時 る	6 ・江戸幕府の政治について当時の様々な立場に立って考えることで、この時代を総括して表現している。【思・判・表②】	発言 ワーク シート	児童が判断するための材料として、本時までに学習してきた幕府の政策や政策の意図を掲示した黒板を参考にするように助言する。

7 本時の学習 (6 / 6 時間)

(1) ねらい 江戸時代の政治について、様々な立場に立って当時のくらしの様子や影響を考えると、その時代を総括し、表現することができる。【思考・判断・表現】

(2) 展開

学習活動と予想される児童の反応	教師の支援 (・) と評価 (◆) (評価方法)						
<p>1 幕府が行ってきた政策を思い出す。 ・大名の配置・参勤交代・身分制度・鎖国など。</p> <p>2 本時のめあてを確認する。</p>	<p>・児童が既習内容を判断材料とできるように江戸幕府の政策を掲示する。</p>						
<p>江戸幕府の政治を、人々はどう思ったのか考えよう。</p>							
<p>3 立場ごとに江戸幕府の政策を評価する。</p> <table border="1" data-bbox="272 577 619 819" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="width: 50px; height: 50px;"></td> <td style="width: 50px; height: 50px; text-align: center;">将来が安心</td> </tr> <tr> <td style="width: 50px; height: 50px; text-align: center;">生活が苦しい</td> <td style="width: 50px; height: 50px; text-align: center;">生活が豊か</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">将来が不安</td> </tr> </table> <p>4 マトリクスをもとに話し合いをする。</p> <p>○幕府 ・武家諸法度を定めたり大名の配置を工夫したりしたので、将来は安心だ。 ・不満をもつ人たちがいないか不安だ。</p> <p>○外様大名 ・お金を使わされて、生活に苦勞していた。 ・武家諸法度などを決められて不満があった。</p> <p>○百姓 ・年貢を納めるので、生活が苦しい。 ・戦がなく、安心して生活ができる。</p>		将来が安心	生活が苦しい	生活が豊か	将来が不安		<p>・考えの違いが視覚的に分かるようにマトリクスを用意する。</p> <p>・全ての児童が自分の考えを表明できるようにマトリクスにシールを貼る。 赤・・・幕府 青・・・外様大名 黄・・・百姓</p> <p>・マトリクスをもとに児童の話し合いが深まるように意見の相違が見られるところを取り上げて話し合いの論点にする。</p> <p>・根拠を示した発言はしっかりと褒める。</p> <p>・全体の話し合いをもとに、初めに決めた自分の立場を変えたくなくなった児童には、シールを貼り替えるように促す。</p> <p>・対話により、自分の考えが変わった理由を全体で共有できるようにする。</p> <p>・変わった理由について納得するかを全体に問い直すことで、考えの共有化や広がりをおねらっていく。</p> <p>・100%のうち何%満足かを考えたのち、理由を伝えることで、考えの差異を明確にする。</p> <p>◆江戸幕府の政策について、様々な立場をふまえて考え、表現している。(発言・ワークシート)【思考・判断・表現】</p> <p>・「この後、江戸時代はどうなっていくだろうか?」と問いを投げかけ、幕末の学習につなげる。</p>
	将来が安心						
生活が苦しい	生活が豊か						
将来が不安							
<p>5 江戸幕府の政策の満足度を考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>3つの立場から比べて考えてみて、江戸時代の初めごろの満足度を、何%くらいだと思いますか。</p> <p>・40% 戦がなくなり暮らしは安定してきたけれど、生活が苦しい人がある。</p> <p>・30% 立場によって苦しい暮らしをしているから。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>戦国時代は、戦がたくさんあって、暮らしが不安定な時代だったけれど、江戸時代になったら幕府の政治により、人々は平和に暮らすことができるようになった。でも、大名はお金を使わされたし、百姓は重い年貢に苦しんだ。大名や百姓は幕府に不満をもつ者もいたと思う。</p> </div> <p>6 次の単元の見通しをもつ。</p> <p>・大名は、いつか怒って反乱するかもしれないな。</p>							

(3) 評価

十分満足できると判断される児童の姿	概ね満足できると判断される児童の姿
幕府が行ってきた様々な政策について、様々な立場から多角的に考える。	幕府が行ってきた様々な政策が大名等へどのような影響を与えたのかを考える。

(4) 研究の視点

江戸時代の政治について、様々な立場に立ってマトリクスを用いて考え、話し合いをしたことは、児童が自分の言葉で伝え合い、考えを広げたり深めたりするために有効であったか。

【 単 元 構 造 】

「江戸幕府と政治の安定」 6時間（本時6、6）

【学習指導要領との関連】

第6学年 内容 (2)
 (知識・技能)
 ア(キ)江戸幕府の始まり、参勤交代や領国などの幕府の政策、身分制を手掛かりに、武士による政治が安定したことを理解すること。
 (シ)運輸や文化財、地図や年表などの資料で調べ、まとめること。
 (思考力、判断力、表現力等)
 イ(ア)世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、我が国の歴史上の主な事象を捉え、我が国の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現すること。

【 単 元 目 標 】

我が国の歴史上の主な事象について、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、文化財や地図、年表などの資料で調べ、江戸幕府の政策の意図や社会の様子を考え、表現することを通して、江戸幕府の始まり、参勤交代や領国などの幕府の政策、身分制を手掛かりに、武士による政治が安定したことを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。

【 中 心 概 念 】

徳川家康が開いた江戸幕府は、武家諸法度により大名を統制し、参勤交代の制度や外交のあり方を含めて得権力を確立し、身分制に基づいて、武士による安定した政治を行うようになった。

【小単元を置く問い】

江戸幕府は、どのようにして力を強め、政治を安定させようとしたのか。

【 社 会 的 事 象 】

徳川家康は、将軍に
 なり、江戸に幕府を開
 いた。外様大名を江戸
 から遠くへ配置するこ
 とで、政治を安定させ
 ようとした。

江戸幕府は武家諸
 法度で大名を厳しく統
 制し、参勤交代の制度
 も導入し、参勤交代の
 制度で江戸の幕政と
 大名との関係を維持し
 ながら、江戸の政治を
 安定させた。

江戸幕府は、大名
 に参勤交代をさせ、多
 くの参勤交代の費用を
 江戸に集め、幕府の政
 治を安定させた。

江戸幕府は、全国
 の人々を武士や百姓、
 町人などに身分づけ、
 身分制を敷いた。これ
 により、幕府は全国を
 統治し、政治を安定さ
 せた。

江戸幕府は、幕府
 に従わない人が増え
 ないようにキリスト教
 教を禁止した。幕府は
 幕政とキリスト教の取
 組を厳しく取り、幕府
 の政治を安定させた。

幕府時代は、戦い
 がなく、平和な時代
 だったが、江戸時代
 には、幕府の政治が
 安定した。幕府は、
 参勤交代の制度など
 を取り入れ、大名の
 政治を安定させた。

【 授 業 こ と の 問 い 】

①江戸幕府はどんなこ
 とをやって政治を行っ
 たのだろうか。

②江戸幕府はどうし
 て参勤交代を行って
 たのだろうか。

③江戸幕府はどうし
 て参勤交代を行って
 たのだろうか。

④江戸幕府はどうし
 てキリスト教を禁止
 したのだろうか。

⑤江戸幕府の政治を
 人々はどのようにに
 思っていたのだろうか。

【 用 語 ・ 語 句 】

徳川家康
 征夷大将軍
 江戸幕府

武家諸法度
 江戸城
 徳川家光

参勤交代
 大名
 藩

身分
 町下町と町人
 村と百姓
 厳しく差別されて
 きた人々

キリスト教の禁止
 幕府・天幕一揆
 幕閣

政治の安定

【社会的事象の取方・考え方】

大名や画賛地の地理
 的位置と幕府のねらい
 に着目し、政治の安定
 と関連付けて考える。

武家諸法度を定め
 た幕府のねらいに着
 目し、政治の安定と
 関連付けて考える。

参勤交代の制度を
 定め幕府のねらいに
 着目し、政治の安定
 と関連付けて考える。

身分制度を定めた
 幕府のねらいに着目
 し、政治の安定と関
 連付けて考える。

キリスト教を禁止
 した幕府のねらいに
 着目し、政治の安定
 と関連付けて考え
 る。

幕府の政策による
 異なる身分の人々へ
 の影響に着目して、
 幕府の政治を総合
 的に考える。

【 資 料 】

「クラフ」幕府領と大
 名領の割合

武家諸法度
 クラフ「取りつぶ
 された大名」
 江戸幕府の仕組み

参勤交代にかっ
 たらした大名の
 加減の様子

地図「城下町のな
 り」
 「さまたざまな身
 分」
 百姓が負担する
 いろいろな税や役

幕府の各政策につ
 いて説明したカード

【 学 習 過 程 】

つがむ

調べる・考える

調べる・考える

調べる・考える

調べる・考える

まとめる